

## 癌化学療法輸液約束処方 呼83

癌種 EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌  
 レジメン名 呼83 CBDCA+PEM+AMI

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1サイクル期間
カルボプラチン	カルボプラチン	CBDCA	AUC 5	div	30分	DAY 1	21日間
アリムタ	ペメトレキセド	PEM	500 mg/m <sup>2</sup>	div	10分	DAY 1	
ライブリバンド	アミバンタマブ	AMI	下記参照	div	下記参照		

### [ DAY 1 ]

- ① NS 100ml + デキサート + アロキシ 1V + アロカリス1V / 30分  
 (デキサート; 1サイクル目は3V使用、2サイクル目以降は1.5V使用)
- ② NS 100ml + アリムタ mg / 10分
- ③ NS 100ml / 30分
- ④ NS 250ml + カルボプラチン mg / 30分
- ⑤ NS 100ml / 10分
- ⑥ アセリオ 50ml / 15分
- ⑦ NS 100ml + ポララミン 1A / 15分
- ⑧ NS 50ml / 5分
- ⑨ 5%Tz 250ml + ライブリバンド mg / 下記参照☆フィルター使用
- ⑩ NS 100ml / 10分

### [ (1サイクル目のみ)DAY 2,8,15 ]

- ① NS 100ml + デキサート 1.5V / 15分
- ② アセリオ 50ml / 15分
- ③ NS 100ml + ポララミン 1A / 15分
- ④ NS 50ml / 5分
- ⑤ 5%Tz 250ml + ライブリバンド mg / 下記参照☆フィルター使用
- ⑥ NS 100ml / 10分

### 【注意事項】

- ・4サイクルまで
- ・休薬基準: Gr3以上の非血液毒性 減量基準: 骨髄抑制
- ・アリムタ投与時のパナビタン末、ビタミンB12の予防投与の詳細については呼15参照
- ・ライブリバンドは5%Tzに希釈し全量を250mLに調整する。
- ・1サイクル目DAY 1およびDAY 2: infusion reactionを認めない場合は、ライブリバンド開始2時間後に投与速度を上げること

ライブリバントの投与量および投与速度

サイクル	投与日	投与量		投与速度		
		体重80kg未満	体重80kg以上	投与開始時		投与開始 2時間後
				体重80kg未満	体重80kg以上	
1サイクル目	DAY 1	350 mg		50 ml/hr		75 ml/hr
	DAY 2	1,050 mg	1,400 mg	33 ml/hr	25 ml/hr	50 ml/hr
	DAY 8	1,400 mg	1,750 mg	65 ml/hr(4時間で投与)		
	DAY 15	1,400 mg	1,750 mg	85 ml/hr(3時間で投与)		
2サイクル目	DAY 1	1,400 mg	1,750 mg	125 ml/hr(2時間で投与)		
3サイクル目以降	DAY 1	1,750 mg	2,100 mg	125 ml/hr(2時間で投与)		

副作用発現時にライブリバントを減量する場合の投与量

副作用発現時の投与量	1段階減量	2段階減量	3段階減量
1,050 mg	700 mg	350 mg	中止
1,400 mg	1,050 mg	700 mg	
1,750 mg	1,400 mg	1,050 mg	
2,100 mg	1,750 mg	1,400 mg	